

都市再生整備計画 事後評価シート
鹿児島市都心部地区

平成23年3月

鹿児島県鹿児島市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	鹿児島県	市町村名	鹿児島市	地区名	鹿児島市都心部地区			面積	398ha				
交付期間	平成18年度～22年度	事後評価実施時期	平成22年度	交付対象事業費	10,727.0百万円	国費率	0.400						
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路:舗装新設・歩道整備事業(中央通線外7線)、道路:ブルースカイ計画事業(パース通線、平田橋武線、鷹師西田線、文化通3号線)、公園:都市公園健康づくり事業(甲突川左岸緑地外、天文館公園)、公園:都市公園リフレッシュ事業(甲突川左岸緑地外、清滝公園、泉公園、港公園、上本町公園)、地域生活基盤施設(桜島港駐車場整備事業、中町自転車等駐車場(仮称)整備事業)、高質空間形成施設(ファンタスティックイルミネーション推進事業、軌道敷緑化整備事業、緑のリフレッシュ事業)既存建築物活用事業(みなと大通り別館整備事業)、市街地再開発事業(中央町22番街区市街地再開発事業、中央町23番街区市街地再開発事業)										
		提案事業	地域創造支援事業(アジア青少年芸術祭開催事業、違法駐車等防止啓発・推進事業、美しいまちづくり推進事業、親子つどいの広場(仮称)施設整備事業、商店街等共同施設設置事業、商店街ファンタスティックイルミネーション事業、街なか空き店舗活用事業、歴史ロード“維新ふるさとの道”(仮称)整備事業、カゴシマシティビュー施設整備事業、かごしま水族館10周年記念事業、鹿児島駅周都市拠点総合整備事業、消防施設整備事業、消防緊急通信指令システム整備事業、市電停留場上屋整備事業、市電軌道改良事業、交通利便性の向上事業、配水管布設事業、桜島フェリーICカードシステム導入事業、桜島フェリーバリアフリー化事業)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路:舗装新設・歩道整備事業(山下2号線)	庁舎整備計画に併せて施工することとしたため削除		全ての指標に関係するが、数値目標は据え置く							
		提案事業	道路:舗装新設・歩道整備事業(鷹師西田線)	地元からの要望により先送りしたため削除		全ての指標に関係するが、数値目標は据え置く							
	新たに追加した事業	基幹事業	地域創造支援事業(違法駐車等防止啓発・推進事業)	事業効果を再検討し事業中止		居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			地域創造支援事業(消防車両等整備事業)	市費単独事業に変更したため削除		居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
		地域創造支援事業(電車優先信号導入事業)	事業効果を再検討し事業中止		全ての指標に関係するが、数値目標は据え置く								
		提案事業	道路:舗装新設・歩道整備事業(都通踏切線外16線)	安全で快適な道路環境の向上を図るため事業を追加		全ての指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			道路:ブルースカイ計画事業(ナボリ通線)	安全で快適な歩行者空間を確保し、都市景観の向上を図るため事業を追加		宿泊観光客数及び居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			公園:都市公園リフレッシュ事業(西田公園)	公園利用者等に対し、安全で快適な生活環境を提供するため事業を追加		居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			下水道(公共下水道整備事業)	快適な生活環境を提供するため事業を追加		宿泊観光客数及び居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			地域生活基盤施設(仮称)甲突川右岸駐車場整備事業)	観光拠点の整備により、観光客の回遊性の向上を図るため事業を追加		宿泊観光客数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			高質空間形成施設(緑の街なみづくり推進事業)	緑化の推進により、温暖化防止及び景観の向上を図るため事業を追加		宿泊観光客数及び居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			高質空間形成施設(歴史ロード“維新ふるさとの道”(仮称)整備事業、甲突川右岸緑地等整備事業)	観光拠点の整備により、観光客の回遊性の向上を図るため事業を追加		宿泊観光客数及び居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			高質空間形成施設(仮称)清滝川通り整備事業)	親しみと潤いのある都市環境の整備を図るため事業を追加		居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
		提案事業	高次都市施設(甲突川右岸・観光交流センター整備事業)	観光拠点の整備により、観光客の回遊性の向上を図るため事業を追加		宿泊観光客数及び居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			地域創造支援事業(新規創業者等育成支援事業)	中心市街地における事業活動の展開を図るため事業を追加		空き店舗率の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			地域創造支援事業(“美味のまち鹿児島”魅力づくり事業)	恵まれた観光資源である食をテーマに観光振興を図るため事業を追加		宿泊観光客数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			地域創造支援事業(甲突川右岸緑地整備事業)	観光拠点の整備により、観光客の回遊性の向上を図るため事業を追加		宿泊観光客数及び居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
			地域創造支援事業(鹿児島ぶらりまち歩き推進事業)	まち歩きを楽しめる都市型観光の推進を図るため事業を追加		宿泊観光客数の指標に関係するが、数値目標は据え置く							
地域創造支援事業(維新ふるさと館体感ホールリニューアル事業)			歴史文化観光施設を強化し、観光客の増加を図るため事業を追加		宿泊観光客数の指標に関係するが、数値目標は据え置く								
地域創造支援事業(駐車場案内システム等調査検討事業)			自動二輪や荷捌き車の附置義務化の必要性を調査するため事業を追加		宿泊観光客数及び空き店舗率の指標に関係するが、数値目標は据え置く								
地域創造支援事業(市街地再開発促進事業)	中央駅東口の一体的なまちづくりを進めるため事業を追加		空き店舗率の指標に関係するが、数値目標は据え置く										
地域創造支援事業(仮称)清滝川通り整備事業)	親しみと潤いのある都市環境の整備を図るため事業を追加		居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く										
地域創造支援事業(公共下水道整備事業)	快適な生活環境を提供するため事業を追加		宿泊観光客数及び居住人口数の指標に関係するが、数値目標は据え置く										
地域創造支援事業(桜島フェリー施設等整備事業、新船建造事業、船舶リニューアル事業)	本市の観光資源であるフェリーへ快適に乘船できるよう事業を追加		宿泊観光客数の指標に関係するが、数値目標は据え置く										
地域創造支援事業(市民アートギャラリー活用事業)	まちなぎわい創出に資するため事業を追加		空き店舗率の指標に関係するが、数値目標は据え置く										
地域創造支援事業(冬季光の回廊事業)	夜の回遊性を向上させ冬季の宿泊観光客数の増加を図るため事業を追加		宿泊観光客数の指標に関係するが、数値目標は据え置く										
事業活用調査(軌道敷緑化整備事業等の事業効果検証事業)	軌道敷緑化の効果を検証するため事業を追加		影響なし										
事業活用調査(まちづくり交付金事業分析効果調査事業)	まちづくり交付金事業の効果を検証するため事業を追加		影響なし										
交付期間の変更	当初変更	平成18年度～平成22年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし								
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値	数値	目標	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期				
	指標1	宿泊観光客数(鹿児島市内全体)	千人/年	2,539	H16(年)	2,970	H22(年)	2,883(H22.7)	2,883	△	あり	●	平成24年7月
	指標2	居住人口数(中心市街地内)	人	27,698	H17	28,800	H22	29,170(H22.4)	29,650	○	あり	●	平成23年4月
	指標3	空き店舗率(鹿児島中央駅地区及びいづろ・天文館地区の21の商店街通り会等)	%	6.0	H16	5.7	H22	12.4(H21.3)	7.7	△	あり	●	平成24年3月
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値	目標値	数値	目標	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期				
	その他の数値指標1	歩行者通行量(いづろ・天文館地区)	人	125,531	H18	128,184	H20.10)	128,635	128,635	○	あり	●	平成23年10月
4) 定性的な効果発現状況	【軌道敷緑化整備事業】多くの市電利用者や沿線住民等から、景観・魅力が向上したとの意見があった。【中央町22・23番街区市街地再開発事業】両街区で一体的に整備した広場がイベントや休憩の場など幅広く活用されており、新たな賑わいが創出された。【商店街ファンタスティックイルミネーション事業】商店街等がイルミネーション点灯式やイルミネーションフォトコンテスト等のイベントを実施するなど、新たな夜の賑わいが創出された。【アジア青少年芸術祭開催事業】ボランティアスタッフを募集するが、年々応募者が増え、青少年のボランティアに対する意識の向上が見られる。【鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業】公募により住民等が参加する「鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ」が開催され、地域の持続的なまちづくりの指針となる「鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン」を策定し、ガイドラインを活用したまちづくり活動が行われている。												
5) 実施過程の評価	実施状況												
	モニタリング	市が公表する「鹿児島市観光統計」、「町丁別住民基本台帳人口」、「商店街空き店舗実態調査」の結果に基づき、毎年数値の経過観測を行い、平成21年度には空き店舗率に関する事業の改善を実施した。		実施状況		都市再生整備計画に記載し、実施できた ●							
	住民参加プロセス	・ワークショップ等の開催(鹿児島中央駅、いづろ・天文館、鹿児島駅周辺、美味のまち鹿児島、アジア青少年芸術祭) ・パブリックコメントの実施(甲突川右岸・左岸整備) ・意見交換会の開催(清滝川整備、市民アートギャラリー)		実施状況		都市再生整備計画に記載し、実施できた ●							
持続的なまちづくり体制の構築	WeLove天文館協議会、上町タウンマネジメント、「美味のまち鹿児島」薩摩美味(うんまか)維新実行委員会、鹿児島中央駅まちづくり連絡協議会設立のための準備会、櫛チェスト		実施状況		都市再生整備計画に記載し、実施できた ●								
今後の対応方針等													
市民の主体的な活動にまかせ、市は後方支援に徹する。 ・市民アートギャラリー活用事業については、専門家の各面からの意見を参考に、市民アートギャラリーの活用方法が決定した経緯を踏まえ今後も運用していく。 ・アジア青少年芸術祭開催事業については、今後も青少年による意見を出来る限り尊重し、青少年が主体となるイベントとなるよう努める。													

